

錦秋の候 宮崎県防衛協会 青年部会 宮崎支部会員の皆様には、大過なく又平穩にお過ごしのことと大慶に存じます。

昨今コロナ騒動も漸く一段落する中、5 回目のオミクロン株対応型ワクチン接種のニュースも流れ、一体何回打てば終わりになるのかと左腕をさすり乍ら暫し黙考する毎日です。

さて先月からは自衛隊及びその他関連行事がいよいよ復活し、皆様にお知らせする事がいくつかありますので、時系列的に順次ご報告致します。

9 月 3 日は自民党夏期セミナーがメディキット県民文化ホールで開催され、茂木自民党幹事長が登壇された折は SP 等の警護官等 8 名が周辺を取り囲み、県警の本気度と物々しい緊張感が我々にも良く伝わりました。

翌 4 日福岡でのニューレジリエンスフォーラム九州大会では、コロナ禍での現医療体制不備を再構築する為の緊急事態条項を現行憲法に、何としても盛り込むべきとの認識を参加者全員で再確認したところです。

また 5 日の夕は東京内幸町のイイノホールで、櫻井よしこ理事長が主宰する「国家基本問題研究所」の月例研究会に出席して、西村康稔経済産業大臣から我が国の経済安全保障に纏わる国内外の現状や問題点、その打開策等を謹んで拝聴して参りました。

さらに 10 日は都井岬のてっぺんにある空自高畑山分屯基地で開庁記念行事が 3 年ぶりに開催され、400 円の空自名物「空上げ定食」と CH47 (チヌーク) による約 20 分の体験飛行を、快晴と騒音の中で堪能させて頂いた次第です。

そして 25 日は宮崎県護国神社に於いて、我ら有志の呼び掛けで「故安倍晋三内閣総理大臣追悼慰霊祭」を齎行したところ、特段の告知等はしなかったにも関わらず一般の方にもご参列を賜り、改めて安倍元総理に対する尊崇の念及び関心の高さを思い知らされました。

今月はカラーポスターを同封しましたが、23 日(日) 15 時半より延岡総合文化センターで、「高市早苗経済安全保障担当大臣」と、作家で明治天皇玄孫の「竹田恒泰先生」のご講演を予定しており、チケットなどは弊社で取り纏めていますので皆様お誘い合わせの上、何卒奮ってご出席下さい。

故安倍総理の国葬儀も予定通りに粛々と執り行われ、葬儀に参列された各国代表の錚々たる顔振りを拝見するにつけても、改めてその足跡の偉大さに胸を打たれ、衷心よりのご冥福を祈り哀悼の誠を捧げずにはおられません。 合掌

令和 4 年 10 月 1 日

宮崎県防衛協会青年部会 宮崎支部長 小 倉 和 彦